

項番	仕様書等名称	ページ	質問内容	回答
1	京都府総合防災情報システム（仮称）基本設計業務 現状調査書	全般	ご開示いただいた先文書は、企画提案書作成のための参考のための文書と考えて差し支えないでしょうか。	差し支えありません。
2	企画提案書作成要領	3	(2)用紙等の制限 A3用紙を使用した場合、ページ数は2ページと数えると解釈してよろしいでしょうか。	御見込みのとおりです。
3	企画提案書作成要領	3	(3)企画提案書のページ数 提案書の用紙のページ数を100ページ以内と規定されていますが、これは「1. 企画提案書として提出する資料の種類」で規定される（1）企画提案書 に対しての規定と考えてよろしいでしょうか。	御見込みのとおりです。
4	企画提案書作成要領	4	(3)記載順序・目次案 目次案では「プロジェクトに参画するメンバーの経歴、資格、所属、氏名」を評価基準の「業務実施体制」に対応すると記載がありますが、評価基準では「提案内容的確性」のシステム開発、維持管理で評価すると記載があります。 目次案には評価基準をベースに記載するという点でよろしいでしょうか。	目次案は参考で記載したものであり、評価基準をもとに技術提案をお願いします。 企画提案書作成要領表4-1 目次案については削除とします。
5	企画提案書作成要領	5	表4-1 目次案 項番2 業務実績の記載がありますが、別途様式「同種・類似業務の実績（様式6）」がございます。 様式6で特に特筆すべき内容がない場合は企画提案書内での記述は不要と考えてよろしいでしょうか。	御見込みのとおりです。 上記の回答の通り目次案については削除とします。
6	企画提案仕様書	5	3-3 システム概要 内閣府SIP4Dとの外部連携について規定されていますが、今年度標準化に向けて作成予定の仕様案に準拠するという解釈でよろしいでしょうか。	御見込みのとおりです。
7	企画提案仕様書	7	システム化対象の図中、職員向け被害報告アプリ、観光アプリの連携が記載されています。 防災情報システムから情報提供することを主たる連携の機能とし、職員向け被害報告アプリや観光アプリの機能追加等の費用は見込まなくてもよいと考えてよいでしょうか。 システム連携に必要な仕様打ち合わせや、インタフェースの実装は費用に含むと考えてよろしいでしょうか。	職員向け被害報告アプリや観光アプリの改修費用については、本業務の費用に含みません。 システム連携のために係る打ち合わせ費用、仕様協議、および防災情報システム側の連携用インタフェースの実装の費用を含むものとします。
8	企画提案仕様書	7	河川雨量。水位情報との連携は調達範囲外となっています。また11Pの外部情報連携要件では雨量・河川水位情報との連携が記載されています。河川雨量・水位情報とは連携するという理解（図が誤記）ということでしょうか。	御見込みのとおりです。
9	企画提案仕様書	7	パトライト、IPプリンタへの連携が示されていますが、本文中には記載がありません。 10Pの情報発信要件にも記載がありません。 調達対象外という理解でよろしいでしょうか。	パトライト、IPプリンタの機器の新たな調達は不要ですが、連携は必要となります。内容は個別協議としておりますので、受託後に協議させていただきます。
10	企画提案仕様書	9	3-5 機能要件 (1)地図システム インターネット障害時用の地図データをサーバ内に格納するとありますが、平常時はインターネット上の地図サービスを利用し、この地図サービスが使用できなくなっても代替の地図を表示することができればよいという解釈でよろしいでしょうか。	※5/8(金)回答内容を追記しました。 御見込みのとおりですが、インターネット障害時の地図サービスに支障が生じる場合は、その代替案を提案書に記載してください。
11	企画提案仕様書	10	(3)仮想基板情報及び調達機器一覧 仮想基板の利用について、かかる費用については本提案には含まないという解釈でよろしいでしょうか。 含み必要がある場合は、詳細について開示をお願いします。	御見込みのとおりです。

12	企画提案仕様書	10	(3) 仮想基盤情報及び調達機器一覧 図表3-5(4) Linuxを使用する場合、こちらでOSを用意することで仮想基盤上で動作させることは問題ないでしょうか。 CentOS7またはCentOS8での利用を考えています。 この場合ウイルス対策ソフトのランニングコストは当社が負担することを考えております。	事業者側でLinuxOSの準備をお願いします。 ウイルス対策ソフトの利用にかかる費用については事業者側負担で積算してください。
13	企画提案仕様書	10	図表3-5(5) 情報発信要件 観光アプリ（京都府様既存アプリ）の連携仕様について開示願います。	事業者決定後に既存アプリの仕様を開示し、連携仕様について調整します。
14	企画提案仕様書	26	6-2 システムの継続運用について この記述は長期割引のように5年単位でないと現状の費用が適用できないというようなことのないようにするという理解でよろしいでしょうか。原則これまでの年あたりの保守費のまま単年度で契約することができることという意味だと理解しています。	御見込みのとおりです。
15	企画提案仕様書	58	【中継機器の構築について】 「仮想基盤上で環境構築すること。」という記載がありますが、災害時などに利用される本システムの特性を考えますと、他の仮想マシンと同居する仮想基盤上での運用ではなく、府庁内で独立して構築する方が、仮想基盤や他のシステムの影響を受けないため、運用や保守を適切に実施でき、貴府にとって有益であると存じます。府庁内でのオンプレミスでの構築提案を行ってもよろしいでしょうか。	京都府の仮想環境においては、クラスタ構成により冗長化を図るとともに、京都府庁舎内及び京都市内のデータセンターの2カ所に分散設置するなど、可用性を高めた設計としています。中継サーバについては、データ連携に供する重要な機器であることから、仕様書に記載のとおり、仮想基盤上での構築をお願いします。
16	企画提案仕様書	5	【中継機器の構築について】 中継機器の構築について、仮想基盤やオンプレミスに限らず、既存のネットワーク機器についての設定は、京都府様の負担で実施いただけるという理解でよろしいでしょうか。	御見込みのとおりです。
17	企画提案仕様書	7	【インターネット障害時の地図データについて】 インターネット障害時とは、今回構築するクラウドシステムへのアクセスはできるが、GoogleMapsなどのインターネット地図サービスのみが利用できないケースという理解でよろしいでしょうか？	インターネット障害時に地図の表示、操作や情報入力等ができず、防災情報システムの運用に支障をきたさないようにするという考えに基づいた仕様です。
18	企画提案仕様書	10	【仮想基盤の設定管理について】 「他システム連携に必要なサーバについては本府が保有する仮想基盤上に用意すること。（以下略）」とありますが、仮想基盤自体のクラスタ、ミラーリング等の冗長化やバックアップ等の設定、管理は京都府様（若しくは仮想基盤構築業者）にて実施して頂ける（本事業の見積範囲外である）という理解でよろしいでしょうか。	御見込みのとおりです。
19	募集要項	2	共同提案の場合、同種・類似業務の実績（様式6）、登記簿謄本、定款、納税証明書は提出は代表者のみの提出よろしいでしょうか？	御見込みのとおりです。
20	企画提案書作成要領	6	機能要件一覧表作成要領についての実現可否ですが、機能要件一覧表に各業者側で対応可否の欄を設けて、欄は、「○」（対応可能）、「△」（代案による対応）、「×」（対応不可）の記載をするという認識でよろしいでしょうか。	御見込みのとおりです。
21	企画提案仕様書	3	「新システムの基本方針」において、「市町村等や災害現場からの被害情報収集・・・」という表記がありますが、後述の仕様では周囲の市町村連携の内容が含まれてません。 市町村連携のI/Fとしてご提案することが望ましいと考えていますがよろしかったでしょうか。	御見込みのとおりです。

22	”	8	利用可能なOSを教えてください。	仕様書に記載のとおり、「Windows server 2016 standard」のOSを利用する場合は京都府で準備しますが、それ以外のOSを利用される場合は、受託者で準備願います。
23	”	8	VMwareの構成に関して、FT構成かHA構成かを教えてください。	京都府が保有する仮想基盤の詳細仕様については公表しておりませんが、受託後に、必要に応じて詳細内容について協議させていただきます。
24	”	8	CPUのコア数を教えてください。	京都府が保有する仮想基盤の詳細仕様については公表しておりませんが、受託後に、必要に応じて詳細内容について協議させていただきます。
25	”	8	保守用回線を別途準備する必要があるのでしょうか	現地での保守対応を基本とし、保守用回線の準備を必ずしも求めるものではありませんが、保守方法等の詳細については受託後に協議させていただきます。
26	”	8	仮想化基盤となるサーバは物理的に2台ある認識で宜しいでしょうか。	京都府が保有する仮想基盤の詳細仕様については公表しておりませんが、受託後に、必要に応じて詳細内容について協議させていただきます。
27	”	8	2系統（サービス系NW/管理系NW）のインターフェースが用意されている認識で宜しいでしょうか。	仮想基盤上のホストに関して、2系統のインターフェースを準備することは可能です。詳細は設定については、受託後に協議させていただきます。
28	”	8	ウイルス対策ソフトのパターンファイルは、貴府で用意される管理サーバより取得可能でしょうか。	仕様書に記載のとおり、「Windows server 2016 standard」のOSを利用する場合は京都府で管理しますが、それ以外のOSを利用される場合は、受託者で適切に管理願います。
29	”	8	システムの運用監視やアラートメール送信などは貴府の監視サーバで利用できるのでしょうか。	仮想基盤上のホストについては、京都府において監視設定等は行えますが、システム全体としての運用監視やアラート監視については受託者において想定願います。
30	”	8	仮想サーバ上のOSのセキュリティパッチ適用は、提案事業者の範疇という理解でよろしいでしょうか？	仕様書に記載のとおり、「Windows server 2016 standard」のOSを利用する場合は京都府で管理しますが、それ以外のOSを利用される場合は、受託者で適切に管理願います。
31	”	8	京都府様の共通基盤上で作業を行う場合、既設のコンソール等が準備されているかと思いますが、専用の作業用PCは不要ではないでしょうか？	京都府が保有する仮想基盤上のホストを利用する既設のコンソールはありますが、必要な場合に、専用の作業用PCを提案願います。
32	”	8	上記で必要であれば、「19インテラックにレール等で掘付可能であること」とはPC収容するトレイを用意して、レールで前出しして利用することを想定していますが、そのような利用方式でよろしいでしょうか？	御見込みのとおりです。
33	”	8	共通基盤利用のための構築・保守環境がわかる資料があればご提供頂けますでしょうか。	京都府が保有する仮想基盤の利用にあたっては、その利用内容は個別協議としておりますので、受託後に協議させていただきます。
34	”	11	庁内環境のサーバ障害に対して、冗長化しとの表現がありますが、実現するハイパーバイザのライセンス等は京都府様でご用意いただき、設定も京都府様側で実施いただけるという認識でよろしいでしょうか？	御見込みのとおりです。
35	別紙 機能要件一覧表	2	全体共通で記載されている「防災関係機関職員が災害に関する情報を共有し応急対策を支援するための情報を提供する。また市町村が府に対する報告を取扱、情報共有するとともにきょうと危機管理web（防災用ポータルサイト）より情報提供する。」とありますが、「きょうと危機管理web（防災用ポータルサイト）より」ということは、きょうと危機管理web（防災用ポータルサイト）から情報提供いただけるのでしょうか。	京都府総合防災情報システム（仮称）に収集された被害情報等は、防災関係機関において情報共有されるとともに、きょうと危機管理WEBを通じて、府民に対して情報提供することとしています。
36	その他	2	次年度からの運用・保守契約については単年度ではなく、5年一括契約と考えてよろしかったでしょうか？	御見込みのとおりです。

37	その他	2	本件導入に伴い必要となる、既存のネットワーク・セキュリティ等の設定変更は受託者負担との認識でよろしいでしょうか。	内容により個別協議とさせていただきます。
38	企画提案書	10	【仮想基盤の設定管理について】 「他システム連携に必要なサーバについては本府が保有する仮想基盤上に用意すること。(以下略)。」とありますが、仮想基盤自体のクラスタ、ミラーリング等の冗長化やバックアップ等の設定、管理は京都府様（若しくは仮想基盤構築業者）にて実施して頂ける（本事業の見積範囲外である）という理解でよろしいでしょうか。	御見込みのとおりです。
39	企画提案仕様書	4 7	企画提案仕様書の「3-1 システム形態」にインターネットクラウド方式であることが示されています。加えて、「3-5 機能要件 (1) 地図システム 図表3-5 (1). 地図システム要件」内にインターネットで利用可能であることが要件として示されています。 一方で、「別紙 機能要件一覧表 P.4 No.40」には、「インターネット上にあるサービスを使用しても構わないが、インターネット障害時でも支障をきたさないように配慮しておくこと。」と、本来はオンプレミスによる地図システム構築の方が望ましいとも取れる記述がされており、異なる表現が混在しているようにお見受けします。 お示し頂いている要件全般を踏まえ、以下の事由から地図システムを庁内サーバ（貴府仮想基盤）に配置する効果に疑問が生じております。 事由1）インターネット障害の時間帯は、市町村や他の外部機関からのデータ収集もできなくなる可能性があり、庁内サーバに地図システムだけがあってもデータが伴わない状態となる。 事由2）庁内サーバの地図システムにアクセス集中があった場合、サーバ負荷の問題から性能低下やシステム停止の可能性が否めない。 弊社では、総合的にクラウドの地図システムの方が有利と考えているため、地図システム（背景地図含む）を庁内サーバに配置しない提案をすることは可能でしょうか。	インターネット上でサービスされる地図はインターネット回線の不調やインターネットサービスをする事業者の障害により使えないケースがあるため、地図が使えないことを理由にシステム運用に支障をきたすことが無いようなシステムの提案をお願いいたします。
	別紙 機能要件一覧表	4		
40	企画提案仕様書	7	企画提案仕様書の「3-5 機能要件 (1) 地図システム 図表3-5 (1). 地図システム要件」内に住宅地図は庁内サーバ（貴府仮想基盤）に配置することが示されています。お示し頂いている要件全般を踏まえ、下記的方式1または方式2のうち、いずれの提案でも可能でしょうか。	住宅地図は府、市町村、防災関係者が利用することとしています。 地図データの格納場所については、地図のライセンスの範囲においていずれでも構わないこととします。
	別紙 機能要件一覧表	12	方式1）住宅地図は庁内サーバ（貴府仮想基盤）に配置。その利用者は、そこにアクセス可能な貴府の職員に限る。 方式2）住宅地図はクラウド上に配置。貴府職員のほか、市町村・他の外部機関からも参照可能とする。	
41	別紙 機能要件一覧表	19	以前に提出された質問の貴府ご回答において、「職員向け被害報告アプリや観光アプリの改修費用については、本業務の費用に含まれません。システム連携のために係る打ち合わせ費用、仕様協議、および防災情報システム側の連携用インタフェースの実装の費用を含むものとします。」と記載があります。	御見込みのとおりです。
	質問内容・回答の一覧表	7	これは、受注者側に発生する費用は本提案の範囲に含むが、連携先となる既設システム業者や貴府職員に係る費用、及び連携先システムの改修に係る費用は本提案の範囲外となる認識で正しいでしょうか。	
42	別紙 機能要件一覧表	19	費用負担の説明内容について、連携先のシステム毎に差異があります。 ここに記載のある全ての外部連携において、受注者側に発生する費用は本提案の範囲に含むが、連携先となる既設システム業者や貴府職員に係る費用及び連携先システムの改修等に係る費用は本提案の範囲外となる認識で正しいでしょうか。	情報政策課のソフトウェア（職員向け被害報告アプリ、観光アプリ）の改修費用は含まないが、それ以外の外部連携については連携先のシステム改修費用は本提案の範囲外であると考えています。
43	企画提案書作成要領	3	「用紙の大きさは、日本工業規格A4(縦)とし、縦書きで記載すること。」の指定について、「A4縦使い横書き」としてもよろしいでしょうか。	申し訳ございません。ご指摘のとおりです。企画提案書作成要領を朱書修正させていただきましたので、ご確認願います。